携帯電話の強制解約とその後の再契約に関する実態調査（2026年11月）

2021年11月以降に携帯電話を強制解約された51人に、未払いの支払いと、その後どこで・いつ契約できたかを聞きました。

主な結果

87.8%
強制解約のあと、**自分の名義で**新しく契約できた
他社などに申し込んだ49人中43人。家族名義の回線を使う人（4人）は含まない

50.0%
未払いを払い終えてから契約した人の契約先は**楽天モバイル**
払い終えた後に契約した36人中18人。契約先で最も多い

88.2%
払い終えてから**6か月以内**に契約できた
払い終えた後に契約した34人中30人（1か月以内10人、1〜6か月20人）

22.0%
「完済すれば共有の対象外になる」ことを強制解約の前から知っていた
50人中11人。「どれも知らなかった」は19人（38.0%）

調査概要

調査名	携帯電話の強制解約とその後の再契約に関する実態調査
調査主体	株式会社25（つながるセレクト https://kddi-hikari.com/magazine/）
調査方法	インターネット調査
調査対象	2021年11月以降に、携帯電話（スマホ・ガラケー・データ通信用を含む）を携帯会社から契約解除（強制解約）された20歳以上の男女
調査期間	2026年11月11日
有効回答数	51人
引用について	出典として「つながるセレクト調べ」と明記し、記事へのリンクを添えて引用いただけます。 記事：https://kddi-hikari.com/magazine/kyouseikaiyaku-saikeiyaku/

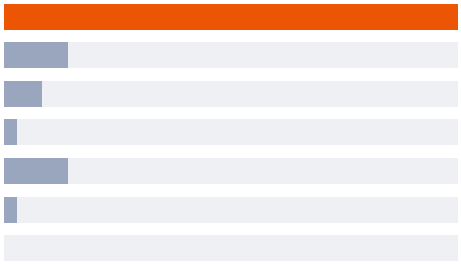
Q2. 最後に強制解約された時期



n=51

強制解約から1年以内の人が21.6%、1〜3年前が37.3%、3〜5年前が41.2%でした。

Q3. 強制解約された会社



ドコモ・au・ソフトバンク	70.6%	（36人）
ahamo・povo・LINEMO	9.8%	（5人）
UQモバイル・ワイモバイル	5.9%	（3人）
楽天モバイル	2.0%	（1人）
その他の格安SIM	9.8%	（5人）
審査が独自の格安SIM	2.0%	（1人）
覚えていない	0.0%	（0人）

n=51

ドコモ・au・ソフトバンクで強制解約された人が70.6%と大半でした。

Q4. 強制解約の原因（複数回答）



月々の料金の未払い	78.4%	（40人）
スマホ本体の分割代金の未払い	17.6%	（9人）
本人確認の求めに応じなかった・できなかった	9.8%	（5人）
その他	3.9%	（2人）
わからない	2.0%	（1人）

n=51

月々の料金の未払いが78.4%、本体の分割代金の未払いが17.6%。本人確認に応じなかったための強制解約も5人いました。

Q5. 強制解約された会社への未払いを払い終えたか

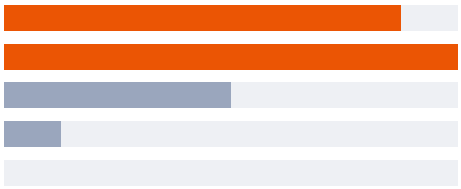


すべて払い終えた	81.6%	（40人）
一部だけ払った	8.2%	（4人）
払っていない	4.1%	（2人）
債務整理・自己破産で支払いが免除された	4.1%	（2人）
未払いはなかった	2.0%	（1人）

n=49

すべて払い終えた人が81.6%（40人）でした。

Q6. 払い終えたのは強制解約からどのくらい後か（すべて払い終えた人）

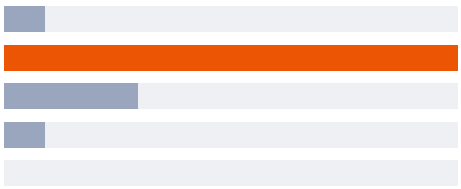


1か月以内	35.0%	（14人）
1〜3か月	40.0%	（16人）
3〜6か月	20.0%	（8人）
6か月〜1年	5.0%	（2人）
1年より後	0.0%	（0人）

n=40

払い終えた人の75.0%が、強制解約から3か月以内に払い終えていました。

Q7. 強制解約のあと、何社に申し込んだか

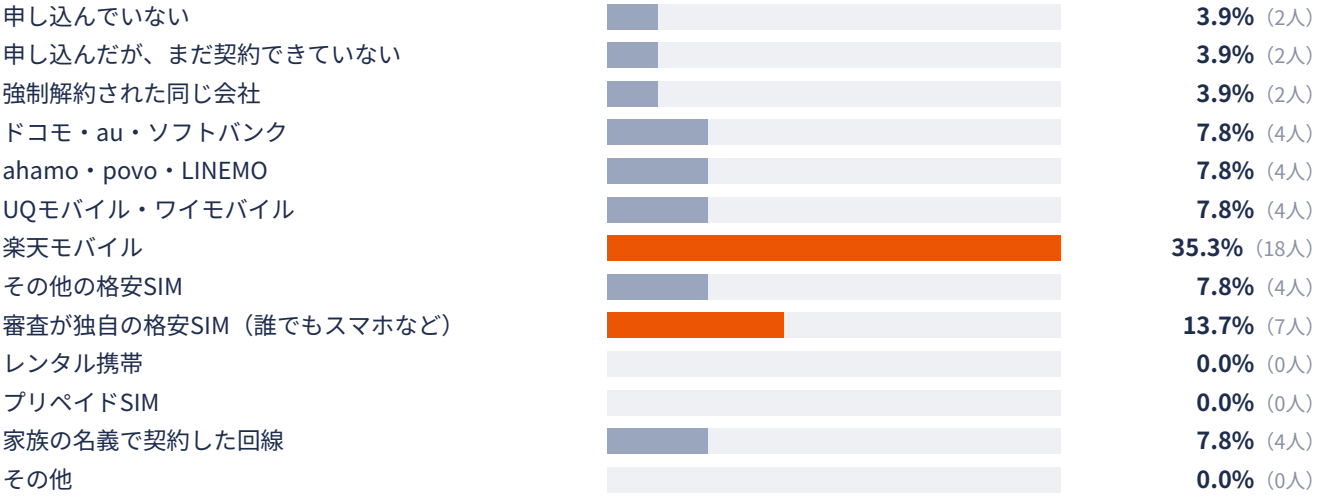


申し込んでいない	6.0%	（3人）
1社	68.0%	（34人）
2社	20.0%	（10人）
3社	6.0%	（3人）
4社以上	0.0%	（0人）

n=50

1社だけ申し込んだ人が68.0%。3社以上に申し込んだ人は3人でした。

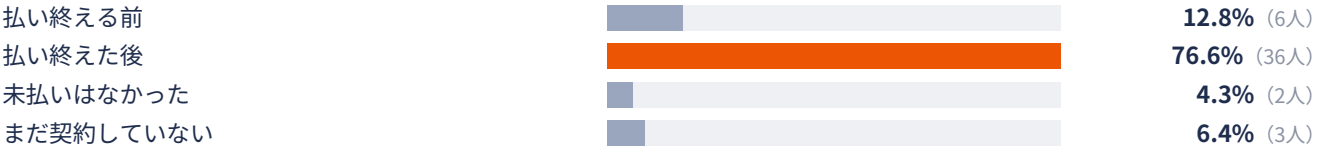
Q8. その後、どこで契約したか



n=51

契約先は楽天モバイルが35.3%で最も多く、審査が独自の格安SIMが13.7%で続きました。申し込んだがまだ契約できていない人は2人でした。

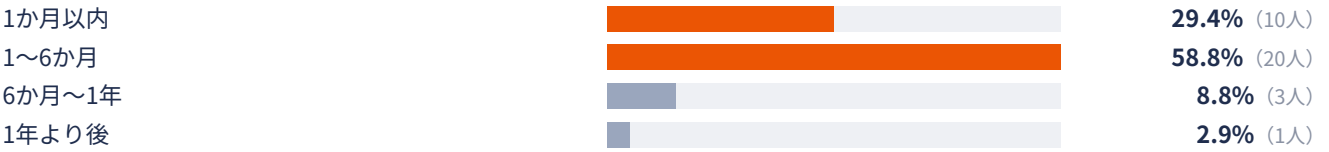
Q9. 契約できたのは、未払いを払い終える前か後か



n=47

払い終えた後に契約した人が76.6%（36人）。払い終える前に契約できた6人のうち3人は、審査が独自の格安SIMでした。

Q10. 払い終えてから契約できるまでの期間（払い終えた後に契約した人）



n=34

1か月以内が29.4%、1〜6か月が58.8%で、合わせて88.2%が払い終えてから6か月以内に契約できていました。

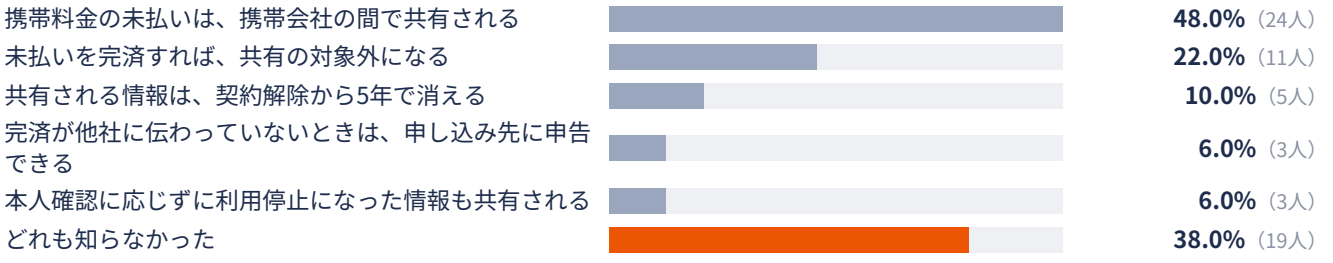
Q12. 契約したときのスマホ本体の買い方（契約した人）



n=47

SIMのみが51.1%。本体を分割払いで買えた人も17.0%（8人）いました。

Q13. 強制解約される前から知っていたもの（複数回答）



n=50

「完済すれば共有の対象外になる」を知っていたのは22.0%、「共有される情報は5年で消える」は10.0%にとどまり、38.0%はどれも知りませんでした。

未払いを払い終える前・後で見た契約先

	楽天モバイル	審査が独自の格安SIM	大手・同じ会社・ahamo等	UQ・ワイモバイル・その他の格安SIM	家族名義の回線	計
払い終えた後に契約	18人（50.0%）	3人（8.3%）	7人（19.4%）	6人（16.7%）	2人（5.6%）	36人
払い終える前に契約（参考）	0人（0.0%）	3人（50.0%）	0人（0.0%）	2人（33.3%）	1人（16.7%）	6人

・払い終える前に契約した人は30人未満のため参考値です。

利用者の声

払い終えてから申し込んだ人の声（2件）

「解約後に未払い金を返済してから他社に申し込みをしました。返済して少し間があったためか、普通に契約することができました。携帯が使えないのは不便でしたが、Wi-Fiで利用するなどしてなんとかしていました。」
30代・大手キャリアで契約

「未払い代金を払い終えてから、1ヵ月くらいして新規で契約を申し込んだら普通に通った。楽天モバイルだったが、既に楽天銀行の口座があり、楽天カードを所有していて、支払い実績があることが有利に働いたのかもしれない。」
40代・楽天モバイルで契約

審査が独自の格安SIMを選んだ人の声（2件）

「強制解約後、まずは未払い分の料金をコンビニで全額支払いました。完済後に大手キャリアや一般的な格安SIMの申し込みを試みましたが、審査に通らずしばらくスマホが使えない期間があり非常に困りました。最終的に審査基準が独自の格安SIMサービスを見つけて申し込んだところ、無事にSIMを契約でき、現在は問題なく利用できています。」
30代・完済後に契約

「未払い発生後に大手での新規契約が通らなくなり連絡手段が絶たれて仕事の連絡等で苦労しました。未払いを整理しつつ、自社審査を行っている格安SIMに申し込んだところ1週間ほどで開設出来て助かりました。」
30代・完済前に契約

回答者について

・回答者の70.6%はドコモ・au・ソフトバンクで強制解約された人で、楽天モバイルで強制解約された人は1人のため、楽天モバイルで強制解約された場合の傾向は反映していません。